

国東市地域おこし協力隊

 <https://www.facebook.com/kunisakiohen>

# 国東協力隊通信

国東市役所 活力創生課

地域支援係 ☎0978-72-5175

<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

初めまして、今年度から地域おこし協力隊の一員として頑張らせて頂く植田と申します。

私の実家は安岐町で、子供の頃は自然豊かなこの町で遊んだことをよく覚えています。今回、私は移住定住事業(空き家バンク)のお手伝いをする事になりました。

私の故郷でもある国東市に移住して頂けるように真摯に行動していきます。そして移住された方や国東市全体が活気付く様に取り組んで行こうと考えています。地域の皆様、ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。



地域支援係 わさだ まこと  
**植田 真**

国東市のみなさま、はじめまして。この度新潟から来ました、荒井と申します。初めて国東市に来たのは昨秋の国東半島芸術祭の折りでした。国東半島の豊かな自然と歴史にすっかり魅せられてしまい「この土地にぜひ住みたい!」と思っていたところ、地域おこし協力隊に採用していただき、念願叶ってついに引っ越して参りました。新潟からは車で来たので、市内で新潟ナンバーの車を見かけたらおそらく私です。よろしくお願いたします。



地域支援係 あらい  
**荒井 ちひろ**

## 国東市に新たに4人の地域おこし協力隊の仲間が任務に

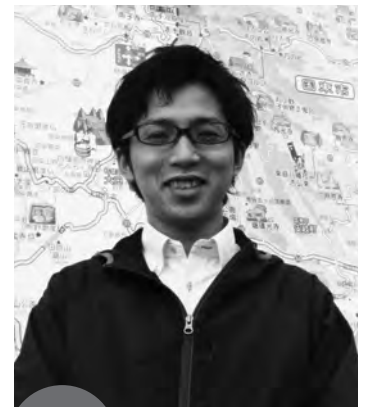
3月に埼玉県から引越してきました。これから国東市のことを勉強していき、国内外へ国東市の魅力をどんどん発信していきたいと考えています。現在、地元の方々の触れ合いを通して国東市の素晴らしさに感動する日々を送っています。大学からずっと東京にいたので、これほどまでに豊かな自然や温かい方々に囲まれて暮らす機会はなかなかありませんでした。「地元の方々と一緒になって国東市、大分県、九州地方を盛り上げていきたい。」これが国東市民となった今の私の思いです。

飯塚を見かけた際には、ぜひ国東市の農水産物、観光などの魅力をお聞かせ下さい。皆様、これからよろしくお願いたします。



産業創出係 いづか しゅうへい  
**飯塚 修平**

私は福岡県の八女市出身で、東京にて9年間生活した後、とあるセミナーを通じて国東の事を知り、何か自分でできればと考え移住しました。主な任務としては、国東市の地域産品情報の取りまとめ、その情報をもとに、市外での物産展や、今後展開予定のアンテナショップでの販売につなげるなど、商品のPR活動を行っていきます。商品化や商品改良にも協力できればと考えています。もちろん、商品を知るだけではなく、地域に溶け込み、国東の歴史や特色も勉強していきたいと思しますので、地域の皆様と積極的にコミュニケーションをとればと思います。東京では酒屋で働いていたこともあり、お酒も大好きです。(笑)何卒よろしくお願いたします。



産業創出係 つる しゅうご  
**鶴 翔伍**

# 政策企画課 地域支援係は 産業創出課と統合し 活力創生課に



人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し各地域が政府と一体となって取り組み、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるように「まち・ひと・しごと創生法」が施行されました。この課題に的確に対応するため、産業創出課の産業創出係と企業誘致係が統合し産業創出係となり、商工労政係と政策企画課の地域支援係の3つの係が集まって新年度から活力創生課が誕生しました。

課も変わり、地域おこし協力隊の新たな仲間と協力し、空き家バンクはもちろん協力隊通信やブログなどでもその活動内容や国東市の情報発信をしていきますのでよろしくお祈いします。

## 空き家バンクを通して移住されてきた方をご紹介します



国見町工房ギャラリーめぐりの準備で忙しい林さん (作品をバックに)

2月末に大阪府大阪市から国見町岐部に移住してきた林 暁美さん。豊後大野市の生まれで大分県に縁があり、親戚もいる大分県への移住を考え、大阪にも行きやすい空港のある国東市に移住の地を決めた。キルト作家でもある林さんは岐部の自宅を工房兼ギャラリーの「atorielはなぐるま」を構え、キルトや革製品の販売・制作をしている。2カ月に1度、大阪へキルトを教えに行く生活。今後、国東の地でもキルトに興味のある方に教えていけたらと話す。

ようこそ！

国東市へ！！



畑の準備で忙しい大塚さん夫婦

3月末に大分県由布市から国見町伊美に移住してきた大塚充章さん・幸美さんの本当に仲のよいご夫婦。野菜作りや魚釣りを楽しみながら生活が送れ、ペットの飼える物件を探していた。空き家バンクの情報を常にチェックされており、この物件もホームページに掲載された後すぐに現地へ行き、近所の方に話を伺っていた。近所の方も本当によくしてくれ、この地に移住してくる決心が着いたとの事。今は、楽しみの野菜作りができる畑にする作業に忙しい毎日を送っている。

### 5月2日(土)～6日(水) 国見町工房ギャラリーめぐり

移住者も多く参加され、今回で11回目を迎える国見町工房ギャラリーめぐり。本紙でご紹介させていただいた、林さんの『atorielはなぐるま』も参加いたします。是非、この機会に国見町で移住者との交流や素敵な作品に出会いにお出掛けください。

国見町の会事務局 涛音寮  
☎0978-82-1319



### お知らせ

#### 頻りに利用されていない家を所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えて来ています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力をお願いします。

詳しくは活力創生課 空き家バンク担当まで  
☎0978-72-5175

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。